

敬老金改正を 討論

反対

89歳以上切り捨てには反対

今回の条例改正は、88歳の節目の年のお祝い金を5千円から1万円に引き上げる—この点については大賛成ですが、その代わり89歳以上は切り捨てとなる内容であり認められません。

老人には手厚い保護制度があるとのことですが、昭和48年から70歳以上の老人医療費無料化が始まりました。しかし、10年後老人保健法が施行され、高齢者の自己負担が引き上げられました。その後、自己負担の定率化、後期高齢者医療制度への移行等、度重なる改悪が行われてきました。介護保険料も後期高齢者医療保険料も全て「年金から天引き」の形がとられ、実質、高齢者の年金額が引き下げられたことになりました。

一人ひとりに手渡されるお祝い金は、町行政にとっては安否確認。高齢者にとっては大事にされている自己肯定にもつながる大切な施策であり、町にとって30年以上にわたり続いてきた施策です。敬老自治体宣言を掲げる町として削減すべきではありません。



反対討論
石渡悦子議員

政治は生きものです

敬老金支給条例は、昭和54年4月1日から施行されています。当時の対象者は66名でした。



賛成討論
鎌形邦雄議員

「5千円現物支給するので、福祉・介護はご家庭で」とも想定できます。平成22年度は454名で病院への長期入院を除く介護保険認定者数が300人という実状です。受給者本人のための有効的な活用に繋がっていない感じがします。政治は生きものです。社会の実状や変化に合わせて対応することが政治の取り組み方と考えられます。

高齢者保健福祉の基本理念である「みんなでつくる、高齢者が住みなれた地域でいきいきと、安心して暮らせる町づくり」をめざして、数多くの事業に取り組んでいます。いきいき健康サロンの創設、7月1日からのデマンドタクシーの試行運行、社会福祉協議会へ3000万円の補助金等、高齢者へ保健福祉の貢献ができるよう諸施策を実施するもので、現物支給から総合的な施策へと展開していくための条例改正ですので私は賛成します。

反対

全会一致になる論議を

私は、議案第5号敬老金一部改正及び修正動議に、反対の意見を申し上げます。

反対の理由は、現在ある条例を変えるには、町民の圧倒的な声、あるいは議会の圧倒的多数による多くの方が、なるほどと思う状況の中で変えるべきです。

今回提案されているものは、議会の中で質問した議員がこれまで一人もいないとか、88歳以上の敬老祝い金支給は必要ないというようなことが議会で一度も議論されていない中、唐突に町長から提案されています。それを議会で採決して、1票差あるいは2票差で条例が変更されたということになれば、反対した人もその条例のもとに従うということになり、大変不公平な問題が起きます。



反対討論
椎名義光議員

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 (議長は採決に加わりません)

議案番号	審議結果 (6月定例会) 審議案件名と内容	議席番号													議長		
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13			
議案第1号	契約の締結(防災無線戸別受信機デジタル化更新事業)…久賀地区1,200台をデジタル波対応の機器に更新するもので、スイス通信システム(株)(東京都)が落札。契約金額は4,095万円。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
2	東日本大震災復興基金条例…被災9県に対し措置されることとなった特別交付税を原資とした「千葉県東日本大震災市町村復興基金」から交付されるもの。平成24年度交付予定額は2,100万円。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
3	印鑑条例の一部改正…外国人についても、7月9日から住民基本台帳に記録されることに伴い、印鑑の登録に関し所要の整備等を行うもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
4	手数料徴収条例の一部改正…住民票取得の際の手数料を世帯員数に関わらず、一律300円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
5	敬老金支給条例の一部改正…支給対象者から国籍要件を削り、支給要件を88歳以上5千円から88歳の者に改め、支給額を1万円に改正するもの。(修正案で修正した部分のほか)	可決 賛7・否6	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	-	
修正動議	議案第5号に対する修正動議…基準日(平成24年9月15日)において89歳の者に対し、年齢の狭間による受給額の格差を是正することを目的とし、今年度に限り経過措置により5千円を支給するもの。 発議者 那須保秋議員、土井秀敏議員	可決 賛7・否6	○	○	×	○	○	○	○	×	×	×	×	×	×	-	
6	一般会計補正予算…「がんばろう!千葉」復興基金交付金2,100万円や集排特別会計繰出金839万8千円等、3,411万円を追加し、補正後の予算総額を59億9,176万8,000円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
7	町有財産処分…富士正食品(株)(本社 銚子市)の進出に伴い町所有の土地売却(水戸地先6,548㎡・2,672万9千円)について、議決を求めるもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
8	集排特別会計補正予算…汚泥乾燥車のボイラー交換等のため850万円を追加し、補正後の予算総額を1億4,039万3,000円とするもの。	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
同意第1号	固定資産評価審査委員の選任…八木克己氏(柏熊・62歳)の選任につき議会の同意を求めるもの。	同意 賛12・否0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-
諮問第1号	人権擁護委員の推薦…前橋辰雄氏(高根・60歳)小川成義氏(桧木・69歳)宇井葉子氏(方田・59歳)の推薦につき議会の意見を求めるもの。	適任 賛12・否0	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	-
請願第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する請願書…義務教育水準に格差が生じないよう、国庫負担制度の堅持を関係行政庁へ意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する会 会長 小比類巻勲	採択 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
2	国における平成25年度教育予算拡充に関する請願書…より良い教育のため、国の新年度教育予算を拡充するよう関係行政庁に意見書提出を求めるもの。 請願者 子どもたちの豊かな育ちと学びを支援する会 会長 小比類巻勲	採択 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
陳情第1号	TPP参加断念を要請する意見書の提出を求める陳情…TPPは、このまま協議を進めることは問題があるため、関係国との協議を中止し参加をとりやめるよう関係行政庁あて意見書提出を求めるもの。 陳情者 北総農民センター 会長 佐藤好文	採択 賛12・否1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-
発議案第1号	義務教育費国庫負担制度の堅持に関する意見書…請願第1号の採択を踏まえ、その主旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 土井秀敏議員ほか5名	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
2	国における平成25年度教育予算拡充に関する意見書…請願第2号の採択を踏まえ、その主旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 土井秀敏議員ほか5名	可決 賛13・否0	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	-
3	TPP参加反対を求める意見書…陳情第1号の採択を踏まえ、その主旨に沿い関係行政庁に意見書提出をするもの。 発議者 木川広昭議員ほか5名	可決 賛12・否1	○	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○	○	○	○	-